

# MOOSIC COMPETITION!

2012年から突如始まり、過去2回では今泉力哉(「nico」「サッドティー」)、加藤行宏&BiS(「アイドル・イズ・デッド-ノンちゃんのプロバガンダ大戦争-」、内藤瑛亮(「救済」「バズル」)、大森靖子(「サマーセール」)、山戸結希(「おとぎ話みたい」「5つ数えれば君の夢」)、など、数々の才能がここをきっかけに飛翔していている音楽(MUSIC)と映画(MOVIE)の実験室=ミュージック・ラボ。第3回目を迎えた今年には史上最も玉石混合&賞レース予測不可能な映画監督×ミュージシャン12組が集結!7月の東京での先行上映中に特別審査員+全国の映画館の支配人によりグランプリ、観客賞、個人賞が選出される。栄光を手にし、ネクストステージの扉を叩くのは誰なのか!?

## A PROGRAM



### NOBIDORANDO

リーダー(g.vo)と部長(ds.vo)のハードコア・ポップ・バンド「TADZIO」の過去を知る父親や高校時代の友人たちに東京、名古屋、フィリピンで突撃インタビュー!TSUTAYAでメンバー募集?包丁との生活?さらにはかつて国王だった!?二人の出会いに乾杯。「太秦ヤコベッティ」「SAVE THE CLUB NOON」の宮本杜朗が描く衝撃のドキュメント!

監督・撮影・編集:宮本杜朗|劇中歌:TADZIO|録音:松野泉|協力:U.F.O. CLUB|32分|出演:TADZIO、米本学仁、松居大悟、ひのあゆみ、fumijoe、Ariston boy Obena、木全純治、岡本昌司



**宮本杜朗:**1981年生。09年「民舟」高崎映画祭で上映され、劇場公開。13年「太秦ヤコベッティ」劇場公開。多数の海外映画祭へ出品。同年、風営法問題を扱うドキュメンタリー「SAVE THE CLUB NOON」が劇場公開。PVも多数制作。



### あんこまん

今の自分をぶっ潰す。社会的状況や世間体のアンチになる。日本はプスイ愛で国民を誤魔化そうとしていて、そんな日常に憤りを感じ続けている。でも君がいるなら毎日が新しい。東京学生映画祭2013グランプリほか数々の映画祭に招待された『ぼんぼん』の超新鋭監督・中村祐太郎×脚本:木村暉×音楽:町あかりチーム再集結で迫る人間ドラマ!

監督・撮影・編集:中村祐太郎|脚本:木村暉|助監督:佐々木裕文|制作:畑中瀬音、古賀祐太、高畑朋世|音楽:町あかり|70分(予定)|出演:青山未来、和田光沙、中村祐太郎、三村昌也、松竹史板、佐々木裕文、徳永芳子、新倉ケンタ



**中村祐太郎:**1990年東京都大田区出身。高校時代に映像作品の自主制作に目覚め、一念発起で多摩美術大学に入学。自身の劇映画作品1号である「ぼんぼん(2013)」が多数の劇場、映画祭で上映される。また、役者としても活動している。

## B PROGRAM



### イルカ少女ダ、私ハ。

ある日、バンドリーダーから一方的に解散を告げられた女、イサリは、街を彷徨う一人の少女に出会う。少女は自らをイルカ少女の力かたという…。イルカ少女の無垢な可愛らしさと、哀愁、そしてその特殊能力を漫画家・タイム渡辺が最新のVFXとやまのいゆずるのスペーシーな楽曲とのコラボで描き、MOOSICLABに設け込み!

監督・脚本・編集・VFX:タイム渡辺|音楽:やまのいゆずる|助監督:田中真知子|撮影:萩原亮|録音:高橋紗知|協力:ビデオSALON|50分|出演:吉岡里帆、川上恵里(やまのいゆずる)、安保彩世



**タイム渡辺:**漫画家、映画監督。著作「アベックパンチ」が映画化された後、自身も映画制作を開始。劇場公開作に「美談失敗家」「男女対戦」がある。月刊ビデオSALONで「トリタイ映像研究所」を連載中。秋田書店「もっ」とで「シェアハウス野川」を連載中。



### 恋文X

さとしは憧れのり子ちゃんに告白しようと思った。ユミは卒業後の進路に悩んでいた。時を同じく現れた記憶喪失の男。不可解なぞを残したまま、それぞれの物語が交錯していく。PFFアワード2013グランプリの市川悠輔と新進気鋭のシンガーソングライター・カネコアヤノのタッグで贈る、クレイジーな青春ボーイミーツガールストーリー!

監督・脚本・編集:市川悠輔|劇中歌:カネコアヤノ|撮影:亀井耶馬人|照明:上村奈帆、平野礼、直井聡|録音:渡邊裕也|協力:ビデオSALON|50分|出演:吉岡里帆、山守佑典、森克行|協力:上尾市フィルムコミッション、上尾市文化センター|60分|出演:カネコアヤノ、岡野真也、三河悠海、徳網正宗



**市川悠輔:**1985年生。山形県出身。東北芸術工科大学情報デザイン学科映像コース卒業。映像制作会社勤務。びあフィルムフェスティバル2013にて「夜とケイゴカー」がグランプリ。

## C PROGRAM



### おぼけ

衛星都市に住む弥生。電車で運ばれて、学校に通う毎日。「挫・人間」と「ビデオカメラ」と「おぼけ(男の子)」との出会い…。MOOSIC LAB 2013のオープニング映像を手がけた坂本悠花里×ロックンバンド「挫・人間」の異色タッグで描く異色の青春映画、ここに誕生!

監督・脚本・編集:坂本悠花里|音楽・劇中歌:挫・人間|撮影:市来聖史|照明:加藤大輝|録音:木原広滋、白沢文晴|50分|出演:佐藤玲、佐藤亮、挫・人間、遠藤恭葉、川合智己、河内美里、田中ひな子、佃真唯、星野かよ



**坂本悠花里:**上智映画研究会所属中に「あの娘が海辺で踊ってる」など山戸結希監督作品にスタッフとして参加。竹内道宏氏を師と見、たけうちレイン三女。竹内氏の神聖かまってちゃんのライブ撮影に参加。2013年MOOSIC LAB オープニング映像を監督。



### 遊びのあと

「俺が思う普通をみんながくつつがえてくるから。でももしかしたら、なんて考えてるだけ、でも出来ない」京都国際学生映画祭2012グランプリ・太田達成が、10歳の頃に自閉症という病気を宣告されたラッパー・GOMESSのライブやレコーディング風景などにカメラを向け、その姿を見つめるドキュメンタリー作品!

監督・撮影・編集:太田達成|劇中歌:GOMESS|50分|出演:GOMESS



**太田達成:**2012年、初監督作品「海外志向」が京都国際学生映画祭にて長編部門グランプリを受賞。現在、東京藝術大学大学院映像研究科に在籍中。

## D PROGRAM



### これは僕がアカシックというバンドを撮ったドキュメンタリーである。

大学卒業後、何に対しても情熱を注ぐことが出来ない日々を送っていた横山はアカシックというバンドに出会い、彼らにカメラを向けていく中で葛藤と自責を繰り返して、ドキュメンタリー撮影を続行していく。1人の作家が敬愛するバンドを通じて失われた情熱を爆発させる極私的セルフドキュメンタリー!その行方や如何に!?

監督・撮影:横山真哉、堀本裕也、北原和明、マスタ|編集:横山真哉、関保津章|50分|出演:アカシック(理姫、奥越達也、パンピ)、金谷タケオ(マネージャー)、鷗樹人(アカシックプロデューサー)



**横山真哉:**1984年生。群馬県出身。大阪芸術大学映像学科卒業。代表監督作品なし。代表出演作品「脚の生えたおたまじゃくし」、「ばいおールドマン」等多数。



### おんなのこきらい

かわいい。かわいい。かわいい。女の子の価値はかわいければそれだけで生きていけるのです。とにかくかわいいことだけが取り柄の過食症女子キリコがこじらせた日常の末にたどりつくものは?希代の美少女・森川美×ポップユニット「ふえのたす」の世界観が溶け合う、PFFアワード2012入選の加藤綾佳による胸キュン恋愛映画!14!

監督・脚本・編集:加藤綾佳|音楽:ふえのたす|撮影:平野音音|照明:小川大介|録音:吉方淳二|助監督:滝野弘仁|68分|出演:森川美、ふえのたす、木口健太、谷吾井、井上早紀、加藤乃、松澤匠



**加藤綾佳:**1988年、新潟県出身。映画美術学校フィクションコース卒業後、初監督作「水櫃」を製作。PFFコンペティション2012に入選。その後、「サヨナラ魚」(桃まつり)や緊急ヒリエール周年オムニバス映画〜ヒカリエイガ〜「キラキラ」を監督。他にWEBムービーなどのディレクターとしても活動。

## E PROGRAM



### QOQ

路上で演奏する冴えないフォークデュオのわたるとひろみ。ある日出会った一人の美女が彼らの歯車を徐々に狂わせていく…。したまちコメディ映画祭2013で史上最年少監督としてグランプリ&観客賞W受賞の超新鋭・黒田将史が謎のペールに包まれたバンド「黒澤連盟」とのタッグでMOOSIC LABに挑む!

監督・脚本・録音:黒田将史|音楽・劇中歌:黒澤連盟|撮影:宮本杜朗|編集:谷口恒平|60分|出演:ケツ(ニッポンの社長)、馬と魚、坂元ゆうな



**黒田将史:**大阪府大阪市出身。1993年生。大阪市立タカシマ中学校卒業。彼女作「おとなにならなくて」がしたまちコメディ大賞2013グランプリ&観客賞受賞。今回、コラボアーティストの「黒澤連盟」をプロデュース。「どんなチャンスでも、いかに自分のモノにするか」ということをバイト中、無愛想に後者しながら常に考えている。



### 寝床より愛をこめて

孤独で冴えない中年男性・山田けんじは、ただひたすらだらしなく眠っている。起きていても寝ていてもさえないように人生が事行かない彼が、エンドレスかつ無間地獄的な悪夢に落ち続けた果てに彼が見たものは…。ヨーロッパ企画の永野宗典が女性デュオ・たゆたうとのファンシーなコラボで新境地を目指す!

監督・脚本・編集:永野宗典(ヨーロッパ企画)|劇中歌:たゆたう|撮影:柴田有慶|録音:倉貫雅矢|48分|出演:荒谷清水、内田春菊、永野宗典、たゆたう



**永野宗典(ヨーロッパ企画):**1978年生。宮崎市出身。京都府在住。劇団・ヨーロッパ企画所属。俳優として舞台・ドラマ・映画出演後、映像制作を始める。代表作はモーモールカッパ「恋しきは地下鉄」でPV、NHK Eテレ「タクシードライバー」-稲葉太郎シリーズ総合出演など。

## F PROGRAM



### ほったまる日和

さと子の家には、四人の踊り子が隠れ住んでいる。お互いのからだを愛で合ながら日々戯れて暮らす彼女たちは、ある日、風呂の中に住む美少女を発見して…。独創的な歌詞を紡ぐシンガーソングライター・柴田聡子と、ダンサーであり映像作家の吉開菜央がタッグを組んだ、異色のガールズダンスムービー。

監督・脚本・編集:振付:吉開菜央|撮影:米山舞|照明:加藤大輝|録音:佐々木淳一|美術:加藤小雲|音楽:柴田聡子|写真:黒田菜月|プロデューサー:鈴木徳正、中村謙吾、汐田海平、山中羽衣|20分|出演:柴田聡子、織田梨沙、小暮香帆、菅彩夏、後藤ゆう、矢吹唯



**吉開菜央:**1987年生。ダンサー・振付家・映像作家。自らカメラを持ち被写体を捉えるスタイルで、動き続ける身体から生み出されるリズムそのものを映像化する。言語表現を極限まで削りながら、視覚・聴覚を刺激し、反射神経で観る映像を追求している。



### キッチンドライブ

愛にかまけて愛をなまけてしまった二人。男が仕事をクビになり、女が花を活けるのをやめた時、他人のキッチンを借り歩く「キッチンドライブ」たちのパーティーが始まる…。『ソウル・フラワー・トレイン』の西尾孔志×益山貴司(劇団子供巨人)×「白い汽笛」の強力なコラボレーションでかつての劇団子供巨人の舞台が映画として生まれ変わる!

監督:西尾孔志&益山貴司(劇団子供巨人)|脚本:益山貴司|音楽:白い汽笛|撮影:照明:高木風太|録音:阪口和|編集:西尾孔志|80分|出演:キキ花音、影山徹、益山寛司、BAB、小中太、益山貴司、白い汽笛



**西尾孔志&益山貴司(劇団子供巨人):**映画「ソウル・フラワー・トレイン」監督の西尾と、劇団「子供巨人」代表で作・演出家の益山と、大阪生まれ原色コンビ。毎年正月に酒を呑み、一年の野望を語り合う。その際で益山作品の中で最も好きなこの戯曲を映画化したとオファー。目指すは好み映画。



# MOOSIC LAB 2014

今年も音楽と映画の若き才能が激突!

全部、  
新作。

	16:00~	18:30~
10.11 土	A	B
10.12 日	C	D
10.13 月	E	F
10.14 火	B	A
10.15 水	D	C
10.16 木	F	E
10.17 金	A	B

	19:40~
10.18 土	C
10.19 日	D
10.20 月	E
10.21 火	F
10.22 水	A
10.23 木	B
10.24 金	C

## A PROGRAM

『NOBIDORANDO』宮本杜朗×TADZIO  
『あんこまん』中村祐太郎×町あかり

## B PROGRAM

『恋文X』市川悠輔×カネコアヤノ  
『イルカ少女ダ、私ハ。』タイム涼介×やまのいゆずる

## C PROGRAM

『おばけ』坂本悠花里×挫・人間  
『遊びのあと』太田達成×GOMESS

## D PROGRAM

『これは僕がアカシックというバンドを撮ったドキュメンタリーである。』  
横山真哉×アカシック  
『おんなのこきらい』加藤綾佳×ふえのたす

## E PROGRAM

『QOQ』黒田将史×黒際連盟  
『寝床より愛をこめて』永野宗典(ヨーロッパ企画)×たゆたう

## F PROGRAM

『ほったまる日和』吉開菜央×柴田聡子  
『キッチンドライブ』  
西尾孔志&益山貴司(劇団子供鉦人)×白い汽笛

10.11(土) - 10.24(金)

www.moosic-lab.com

当日一般¥1500 学生¥1300 会員¥1000 学生会員・シニア会員¥800円

新潟市中央区八千代2-1-1 万代シテイ第2駐車場ビル1F

シネ・ウインド

http://cinewind.com TEL.025-243-5530

# シネ・ウインド29周年祭

2014.11.8(土)~11.23(日)

- 愛の言葉
- 黄金のメロディ マッスル・ショールズ
- 小さな町の小さな映画館&旅する映写機
- アンタの映画見せてやれっ!!
- 山口富士夫 皆殺しのバラード
- 29周年祭パーティー

- わたしはロランス
- 胸騒ぎの恋人
- マイ・マザー
- あの娘、早くババアになればいいのに
- 劇場版テレクラキャノンボール2013
- サッドティー コメンタリー上映

今年は  
愛情あふれる映画が  
いっぱいです!  
乞うご期待!

か っ て こ い よ 、 未 来 。



ム 二 千 四  
音 楽 × 映 画 の 祭 典  
ジ ッ ク ラ ホ